

2025 年度 大学院秋季入試（経営学専攻）

博士課程（前期）

会計学研究指導

---

【合否判定の方法】

《専門科目》《面接》

提出書類および専門科目、面接の成績を総合的に評価し、合否を判定する。

【合否判定の基準】

提出書類および各試験の結果を総合的に評価し、研究計画の妥当性および博士課程（前期）における研究遂行能力を有しているかを判断する。

1 試験日 2024 年 10 月 12 日

2 科目 会計学研究指導（100 点満点）

3 出題意図

経営学研究科（経営学専攻博士課程前期課程）が入学者に求めるアドミッション・ポリシーのうち、とくに「経営学、商学・マーケティング、知識・情報マネジメント、会計学の各分野での研究を進展させ、この分野での専門能力を高めるのに必要な基礎学力を身につけている」を問うことが出題の意図である。

問「以下にあげる管理会計（原価管理）システムについて、①特徴および役割、②一般的な手続きの流れ、③実務上の問題点を説明しなさい」に関して、予算管理、原価企画、バランス・スコアカードそれぞれに解答を求めた。管理会計に関する基礎学力を測るために、つぎの論点に言及しているかどうかを確認した。

予算管理：①計画と統制、資源配分、責任会計など、②編成、執行、差異分析、是正措置など、③予算スラック、短期志向、数値ゲーミングなど、に触れているかどうか。

原価企画：①開発設計、許容原価、VE など、②予定販売価格、単位利益、目標原価など、③目標間のトレードオフ、調整コスト、サプライヤーとの関係など、に触れているかどうか。

バランス・スコアカード：①4つの視点、戦略マップ、因果連鎖など、②戦略目標、目標値、アクションプランなど、③業績指標の過剰、形骸化、インセンティブ設計の難しさなど、に触れているかどうか。

各点を論理的に説明できているのかを評価した。

以上